



大切なこと
家族の時間

2021
02

FINE PLACE

大工の手、職人の技。



ひと手間かける職人たちのラリー

ナルシマも参加している『わざわ座』で毎年行われるデザインコンテスト。今年のお題は「卓球のラケット」でした。

「椅子」がお題の過去2回は棟梁にお願いしていましたが、今回は普段つくらない小さな作品だったため『木工房 mysa(ミーサ)』の小栗さんにお手伝いいただくことにしました。小栗さんは去年10月のFINE PLACEでご紹介した家具職人でナルシマ管理の古民家の納屋を工房にされています。ナルシマ、そして業種の違う職人たちが、共同でアイデアを出し合いつくりあげていく。

ラケットの完成品は右の写真のとおり。さて、何に見えますか？

